

チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学

教育学部日本語教育学科機関報告

2011～2012 年度

文責：高橋知也

wra400104080@hotmail.com

1. 機関概要 Çanakkale Onsekiz Mart Üniversitesi , Eğitim Fakültesi,
Yabancı Diller Eğitimi Bölümü, Japon Dili Eğitimi Anabilim Dalı
İnönü Caddesi, Çanakkale 17100 TURKEY
電話・FAX : 90-286-213-1226
URL : <http://egitim.comu.edu.tr/bolum/yabancidil/japon/>
代表者 : Mr. Aydin OZBEK (Ph. D)

1992年に創立された国立大学で、4つの研究大学院、10の学部、6つの専門学校、11の職業専門短期大学を擁する。日本語教育学科は大学創立の翌年に開設された。

2. 学生数

予備教育課程…65人、1年生…34人、2年生…19人、3年生…33人、4年生…28人 合計…179人
すべての1年生は、所定の日本語試験に合格した既習者である。3年生以上では、学期ごとに計算される加算評定平均値が1.80以上でなければ、次学期の科目を履修できない。予備教育課程は2クラス、1年生から4年生までは1クラス。

3. カリキュラム

教育学の専門科目等は全学科共通の授業が多く、その場合、学科外の専門家によってトルコ語で行われている。2011-2012年度以降、1年生以下の学年には新しいカリキュラムが適用されている。

※ []内は週ごとのコマ数。1コマは45分。

・新カリキュラム

予備教育 文法[10]、会話[8]、講読[4]、文字語彙[4] ※通年

1年前期 文法[2]、会話[3]、講読[4]、作文[2]、文字・語彙[3]、日本文化概論[3]、トルコ語(作文)[2]、
教育学入門[3]、聴解・発音[2]、トルコ現代史[2]

1年後期 文法[2]、会話[3]、講読[4]、作文[2]、文字・語彙[3]、日本史概論[3]、トルコ語(会話)[2]、
教育心理学[3]、聴解・発音[2]、トルコ現代史[2]

・旧カリキュラム

2年前期 文法[2]、会話[3]、上級講読[6]、上級作文[2]、文字語彙[4]、トルコ教育史[2]、パソコン[4]、教育原理と教授法[3]

- 2年後期 文法[2]、会話[3]、上級講読[6]、上級作文[2]、文字語彙[4]、調査研究方法[2]、パソコン[4]、教育工学・教材開発[4]
- 3年前期 日本文学[4]、ト日翻訳[3]、日ト対照文法[3]、言語学[3]、日本語教授法[4]、コミュニケーション能力[3]、第二外国語[2]、教室運営[2]
- 3年後期 日本文学[4]、ト日翻訳[3]、日本社会[3]、言語習得[3]、日本語教授法[4]、ボランティア活動[3]、第二外国語[2]、教育測定と評価[3]
- 4年前期 社会言語能力[3]、教科書分析[3]、トルコ現代史[2]、第二外国語[2]、学校体験[5]、相談指導[3]、選択Ⅰ(日本社会/日本文学/日本語学/日本語教育)[4]、選択Ⅱ(日ト翻訳/日本の発展と社会変動)[3]
- 4年後期 社会言語能力[3]、研究方法[4]、トルコ現代史[2]、教育実習[8]、特殊教育[2]、学校運営[2]、選択Ⅲ(日ト翻訳/日本文学)[3]

4. 教員

教授 1 人、准教授 0、助教授 3 人、上級講師 2 人、講師 7 人、研究助手 3 人。そのうち日本語を母語とする者は 9 人。

5. 留学の状況(2010-2011)

(1)文部科学省 日本語・日本文化研修留学(大使館推薦)

2010 0 人

2011 3 人(千葉大学、筑波大学、奈良教育大学)

(2)交流協定校への留学

2010, 2011 年に合計 6 人が留学している。

2010 岡山大学(研究留学・言語学)、広島大学(日研生)

2011 上越教育大学(日研生)・岡山大学(日研生)・愛媛大学(JASSO 短期 3 ヶ月 2 人)

※ 交流協定の締結年月：広島大学(2007 年 8 月)、岡山大学(2006 年 3 月)、上越教育大学(2005 年 12 月)、愛媛大学(2004 年 3 月)。

(3)文部科学省 研究留学(大使館推薦)

2010 1 人 岡山大学(社会学)

2011 3 人 大阪大学(言語情報科学)、京都大学(生涯教育学)、上智大学(応用言語学)

6. その他の活動

日本財団「日本語教育基金」(NF-JLEP)を受贈しており、図書の購入、成績優秀学生への奨学金支給、短期日本研修実施の他、ニュースレター『チャナッカレ日本語教育通信』が発行されている。

※ 発行年月：第 14 号(2009 年 12 月)、第 15 号(2010 年 6 月)、第 16 号(2010 年 12 月)、第 17 号(2011 年 6 月)。